

## 説明会内容

- 
- 名 称 藤沢都市計画道路の変更（市素案）及び関連案件の変更（素案）に係る説明会  
①藤沢都市計画道路 3・5・27号高倉下長後線の変更  
②藤沢都市計画用途地域の変更  
③藤沢都市計画防火及び準防火地域の変更
- 日 時 2021年7月26日（月） 18:00～18:45
- 場 所 藤沢市役所長後市民センター 3F ホール
- 参加者 10名
- 事務局 藤沢市 計画建築部 都市計画課  
都市整備部 都市整備課 長後地区整備事務所

■趣 旨

標記の都市計画変更手続きとして、地元向けの都市計画説明会を開催したものを。

■主な内容

（アルファベット：参加者 長：長後地区整備事務所）

1. 開会

記録のため録音、写真撮影することを告げ、了承を得る。

2. 挨拶

3. 説明（藤沢都市計画道路の変更（市素案）及び関連案件の変更（素案）について）

説明の後、一括して質疑を行う。

4. 質疑・応答

A： 伊勢山住宅に住んでおり、今回の道路の目の前に位置している。ホームページの計画書を見ると自分の家に1mか2mくらいかかる形で地下にトンネルが通ると理解している。自分の家がどうかは別として、当該位置はトンネルで地下構造となるようだが、その上に住む住民の権利関係については今後説明がされるのか。できれば今回の説明会で簡単に説明してほしい。地下のトンネルなので地上部の道路が拡幅されて、家に直接かかってしまうというわけではないが、地下にも権利があるのではないか。

長： 伊勢山住宅については、おおむね12mの幅で計画されている。先ほどの説明では、トンネルの部分については15mで計画していると説明させていただいたが、伊勢山住宅の箇所については12mで収まる計画となっており、宅地側に道路構造物が出っ張ってしまうということはない。

A： 道路の幅員としては12mということであるが、トンネルの構造物（躯体）としての幅として考えれば、宅地の下（地下）の部分まで影響するのではないか。

長： 権利関係ということであれば、計画幅員に対して現道が足りていない部分については、用地買収させていただくことになるが、しかし、伊勢山住宅については、今の道路幅員の中で地下の道路整備も行っていくので、権利関係としては特に何かが発生するということはない。工事を行っていく際には、工事による影響があるか事前事後調査を実施して、安全に努めていきたいと考えている。

A： それは安全についての説明であって、自分の家等は買収の対象にはならないということか。

長： 今のところ買収する予定はない。

A： ホームページでは現道よりも、少し広がるような絵であったようであるが、計画の変更があって現道の幅員の中で整備を行っていくということか。

長： ホームページでどのような部分をご覧になったのかを確認しながら、適切な説明に努めていきたい。

B： 伊勢山住宅に住む者である。先ほどの質疑の関連で、以前お聞きしたのだが、この工事は地下を掘り進めるようなシールド工事ではなく、地上部分まで掘りぬけていくような工事と聞いている。土地の権利関係では影響はないということだが、目の前が断崖絶壁のような状況で掘っていかれては不安を感じる部分がある。工法についてはその時の説明から変わっていないのか。

- 長： 工法としては、小田急の下はトンネル工法、伊勢山住宅付近については土被りが確保できないため、トンネル工法ではできないので、開削工法で行っていく予定。工事を行っていく上では、安全を確保し、住民の方々のお話を伺いながら、車両の出入り等の調整を行いながら進めていきたいと思う。
- B： 本日の説明会の内容としては、道路の線形の変更やそれに伴う用途地域の変更があるというものであったが、伊勢山住宅に住む者としては、住宅の真ん中を道路が通るということで、騒音や振動等いろいろな問題が生じてくるというもの心配している。こうした問題に対する手立て等をお聞きしたかったのだが、今回の説明にはそれがなかった。今後改めて、そのような説明会は行われるのか。
- 長： 具体的な工事に関する内容については、今後実施設計を行う時に、精査する予定である。今の時点で具体的な話はできないが、今後タイミングを見て実施していきたい。
- B： 着工は何年くらい先になると現時点では考えているのか。
- 長： 西側の農地部分から着工していきたいと考えており、これを令和8年頃と考えている。
- B： 5年後ということか。
- 長： 伊勢山の部分については、もう少し先になる。
- B： 伊勢山付近の工事は何年位かかるのか。工事の期間が長いというのは、住民としては負担を感じる。
- 長： そのあたりは、今後、精査していく中で工期を出していきたいと考えている。
- B： 住民にとっては負担のある工事となるので、工事の事前説明については、心からお願いしたい。
- 長： 承知しました。
- C： 長後小学校の前に住む者である。今の説明としては、西側から先に着手するということであるが、これが令和8年頃ということか。
- 長： 現時点ではそれくらいを想定している。
- C： その前に用地の取得をおこなっていくということであるか、この用地の取得は路線を一遍に行っていくということか。
- 長： 区間を分けて、順番に用地取得を行っていききたいと考えている。
- C： 西側の方々から用地取得に関する話を進めて、それが完了してから東側区間についての用地取得の話に移るとということか。
- 長： 今の考え方としてはそうである。
- C： そうなると東側は令和8年以降となるということか。
- 長： 今の事業計画としては、目安として令和8年よりも先になるということである。具体的な年次は、今の時点ではまだ申し上げられない。
- C： 令和4年9月に告示、その後着手に向けて、手続き、測量等の調査の実施とのことであるが、これがまずは完了しないとその先のことは明確になってこないということか。
- 長： 事業計画を精査して、今後具体的なスケジュールを示していきたいと考えている。
- A： スケジュールというのは、住民には説明されるのか。また、開示されるのであればいつ開示されるのか。
- 長： 事業計画が固まった段階で、説明していきたいと考えている。
- A： ホームページでのスケジュールの閲覧はできるようにならないのか。
- 長： 事業計画が固まれば、ホームページでの周知もできるのでないかと考えている。
- A： それは今示していただいているスケジュールではどの部分にあたるのか。
- 長： 目標としては令和5年度を目途に事業認可を取得していきたいと考えており、そのあたりで事業計画も考えていたい。
- A： それまでは説明はないということか。
- 長： その前では、具体的な話が行えず、大まかな話になってしまう。
- A： 大まかでも説明いただくとありがたいのだが、そういった場は設けられるのか。
- 長： こうした場でなくても町内会単位などの説明会もあるので、もう少し詳しい図面等を用いて、説明していきたいと考えている。
- A： それはいつ頃なのか。
- 長： ご要望があれば、予定をお聞きしながらやっていきたい。

## 5. 閉会

以上